

令和6年2月2日

## ラオス官民合同委員会結果概要

日時：2024年1月22日(月) 老時間 13:30-15:45

場所：技能開発院 (Skills Development Institute/SDI)

参加者数：20名

政府(11)： 老 技能開発院(9名)

日 厚生労働省(1名)

日 在ラオス日本国大使館(1名)

訓練施設(1)： 老 ビエンチャン技能開発センター(Vientiane Skill Development Center/VSDC) (3名)

現地企業(1)： 老 Electrical Civil Mechanical Engineering Co., Ltd. (ECME) (1名)

援助機関(2)： 日 JICA(1名)

日 JETRO(1名)

証書授与者(5)： 認定評価者(5名)(※上記人数に含む、技能開発院:1名、VSDC:3名、ECME:1名)

有識者(1)： SESPP 事務局技術顧問

事務局(1)： JTB 霞が関事業部2名 (別途、日老通訳1人)

### 1. 今年度の成果(SESPP 事務局)

8年ぶりとなる現地研修をラオスにて実施した。

- ・配電盤制御盤組立て作業3級 技能評価者講習 SAT/技能評価トライアル SET/技能評価者認定 SAC  
12月11日～15日、SDIにて実施。評価者10名、評価者認定合格者6名/受検者4名、合格者1名。
- ・機械検査3級技能評価技法研修 SEM  
1月15日～19日、SDIにて実施。受講者9名。

### 2. 次年度実施に向けた提案(厚生労働省)

- ① SESPP 事業の最終目標:技能評価システム(技能競技大会・技能検定)を構築することにより、技能労働者の育成及び能力向上を図る。
- ② 技能検定の目標/活動
  - ・目標…SESPP 協力職種の国家検定の構築
  - ・活動…2023年度事業のフォローアップ(セミナー、技能評価トライアル、技能評価者認定)
- ③ 2024年度の事業実施案を提示
  - ・2023年度事業のフォローアップ: 配電盤制御盤組立て作業3級 SET 又は2級 SAT/SET、  
機械検査3級 SAT/SET

### 3. 官民合同委員会での主な意見

- ・本年度実施の配電盤制御盤組立て作業は継続して2級を実施してほしい。(VSDC:VIRANAM センター長)  
次年度2級を実施した場合、評価者の育成は可能だが、技能評価トライアルでは2級レベルの受検者が必要となる。通常3級を合格してから、2級を受けるので、3級合格者を増やす必要がある。2級の研修を実施した場合、技能評価者講習は2級で実施し、技能評価トライアルを受検者のレベルに合わせて3級で実施

することも選択肢としてある。3 級のフォローアップが良いか、2 級を実施するかは専門家と相談の上、決めたい。(厚生労働省・内野海外協力推進官)

・SESPP の事業はひとつの職種を開始して、修了するまでに 3~4 年かかる。ラオスには評価者がいないので、育成することが喫緊の課題である。1 年での研修の回数を増やして 2 年で認定評価者を誕生させてほしい。また、日本の予算、専門家の都合もあると思うが、ラオスの実情に合う職種を実施してほしい。  
(VSDC:VIRANAM センター長)

予算配分の問題は有るが、1 年で複数回研修を実施し、2 年で修了させることは理論的に可能。ただし、本事業に協力いただいている専門家は、通常企業等で働いているので、年複数回研修を担当いただくことは難しい場合もある。要望としては検討する。(厚生労働省・内野海外協力推進官)

・配電盤制御盤組立て作業 3 級認定評価者への証書授与

12 月に実施された配電盤制御盤組立て作業 3 級で新たに評価者として認定された、5 名に証書を厚生労働省・内野海外協力推進官より授与。(認定評価者 6 名のうち 1 名欠席)

#### 4. まとめ

- ・配電盤制御盤組立て作業 3 級において、ラオスで初めての評価者が誕生したことは、ラオスにとっても大変重要な意味を持つ。参加者は将来的にラオスの技能検定を担う評価者となり、ラオスの産業の発展に貢献してもらいたい。(SDI・KEONBUAPHANH 副所長)

以上、